

ぴっころ

～子育て支援センターには楽しいことがいっぱい～



揖斐川子育て支援センター

揖斐川町上南方 193 TEL 23-1136
開館日 月曜日～金曜日・第3土曜日
9:00～16:00

※揖斐川子育て支援センターは、子育て中のお父さん・お母さん・妊婦さん、おじいさん・おばあさん、子育てが一段落した先輩ママさん地域の方など、どなたでも来ていただける場所です。気軽にお出かけください。

※行事など詳細は毎月発行しているピッコロ日より、支援センターホームページで確認いただけます。

◇ホームページ

揖斐川町 <http://www.town.ibigawa.gifu.jp/>
揖斐幼稚園 <http://www.ibi-youchien.ed.jp/>

◎町内幼稚園のなかよしタイム(園庭開放)

2月10日(水)・24日(水)
詳しくは各幼稚園にお問い合わせください

◎揖斐幼稚園 開放日 2月3日(水)

♪幼稚園へ申込みください。
(当日可) TEL 22-6008

【2月の活動予定】

日	月	火	水	木	金	土
	1 育児相談	2	3 ★出前保育 揖斐公民館	4	5	6
7	8 育児相談	9	10 ♥お話ルーム ♥誕生会	11 建国記念日	12	13
14	15 育児相談	16 ♪さくらんぼ交流	17 ♪いちご交流	18 ♪りんご交流	19	20 第3土曜日開館日
21	22 育児相談	23 天皇誕生日	24	25 ♪リコーダー演奏会 【リコーダーの音色を楽しみましょう】	26 ♪ベビーマッサージ 【親子の愛着形成つくりをしましょう】	27
28	・年齢別交流は親子で簡単なおひな様作りを予定しています ・出前保育では簡単な玩具作りを予定しています					

- ・行事の申込みは、前月の第3水曜日より実施日まで、揖斐川子育て支援センターで受け付けています。(電話予約不可)
- ♥♪は要申込み ♪は人数制限があります。★はどなたでも参加できます。
- ・荒天で行事を中止する場合があります。支援センターまでお問い合わせください。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、講座・公民館出前保育など中止する場合がありますので、支援センターホームページ・電話でお問い合わせください。

★子育て支援センターは、子ども(0～18歳未満)のあらゆる相談窓口です。

*一人で悩んでいないで気軽にご相談ください。

子育てQ&A



6か月の男児。子どもとの接し方がわかりません。家事などの手があいたときは、いつも相手をしてあげた方が良いでしょう。そんなとき、どう相手をしてあげればいいのか、どのように遊んであげればいいのかかわからず、不安でいっぱいです。



誰も見本になる人がいない中で、初めての子どもをきちんと育てなくてはいけないと思うと、分からないことばかりで、誰だって不安いっぱいになります。こういうときは、近所で「子どもを育てている親たち」が集まる「子育てサロン」のような所に行くのが一番です。ちょっと勇気を出して行って、みんながどうしているのか見て、大体の所をつかめばいいのです。

子どもは自分で伸びる力を持っています。これからだんだん大きくなるにつれて、自分であれこれ触ったり放ったりしたがりです。子どもの廻りに自分で触れる危険性のないものを、何か置いておくだけでも十分です。そして、にっこり笑ったときには、こちらにもにっこり笑って反応し、自然に接することを大切にしましょう。



揖斐川町は、住民の皆さんの子育てを応援しています。
～子育て支援センター活動紹介～

～ カレンダー作り ～

レンコンとセンターで収穫したさつまいもを使ってスタンプ遊びをしました。どの色にしようかと迷いながらそっとスタンプ!! 子どもの姿を見守り、声をかけたり手を添えたりしながら初めてのスタンプ遊びはとても楽しそう! 手形を押したり、足形をつけたりとオリジナルの日めくりカレンダーができました。「お家に飾ろうね。」優しいママの声に、子ども達も嬉しそうでした。



うむうむ園キッズ!

● 「うむうむ園」

～うむうむ園～

いび幼稚園では、食の流通を疑似体験できる「うむうむ園」を作り、年齢に合わせた食育遊びを楽しんでいます。

乳搾りの体験では、「牛乳は牛さんのお乳なんやな」「牛さんにありがとやね」という会話が聞かれ、牛の赤ちゃんのお乳を自分たちがもらっていることに気づきました。菜園活動では「うちのじいちゃんもトマト作ってるよ」「おじさんが育ててくれたでほくも頑張って食べよかな」と苦手を野菜に挑戦したりできるようになりました。

海のコーナーでは漁師さんの体験をし、「漁師さんは朝早くから船で出かけるんやよニレレ」でやとった「魚も生きとるで食べられるの嫌やよね」など、捕る側の苦労や捕られる側の気持ちを察して遊ぶ姿がありました。また、給食先生の体験では、給食車の運転手さんや園の給食先生にインタビューしたり仕事の様子を見せてもらうことで、今まで以上に給食への関心が深まり、自分たちで廃材を利用して、食材や料理、運搬車や食缶などを作り給食ごっこが盛り上がりつつあります。

「うむうむ園」での遊びは、自分たちが「食べる」までにたくさんの方が関わり、様々な命をいただいていることに気づくものとなりました。

子ども達から自然に「ありがとう」と言葉が出たり、誰かのために何かをしてあげたいと思う優しい心を保育士は敏感に受け止め、子ども達の感謝の心や優しい心を大きく育てていきたいと思っております。



令和3年度留守家庭児童教室の入室申請について

令和3年度4月から留守家庭児童教室への入室を希望される保護者の方は申請をしてください。

■対象児童

町内在住の小学校1年生～6年生の児童の内、保護者の就労などの事情で、昼間に児童の面倒を見ることが出来ない家庭の児童
※「保護者の就労などの事情」とは左記要件を全て満たしていることが必要です。

- ①放課後から概ね17時まで就労等していること
- ②月に15日以上就労等していること
- ③就労等の状態が3か月以上継続すること

■開室時間

平日(月～金曜日)は授業終了後～18時
学校の振替日は8時～18時

■利用料金

- ・利用料(月額) 4,500円
- ・保険料(年額) 1,800円
- ・別途「おやつ代」として月額300円が必要です

■申請および提出方法

①新規入室希望者:子育て支援課窓口で申請書類を入手し、必要事項を記入の上、子育て支援課窓口へ提出

②継続入室希望者(既入室者):各留守家庭児童教室で申請書類を入手し、必要事項を記入の上、各留守家庭児童教室指導員へ提出

■申請期間

2月8日(月)～2月26日(金)

■その他

・長期休暇(夏休み期間)の入室については、別途募集します。
・詳細については、申請書類で確認してください。

【お問い合わせ】

揖斐川町役場子育て支援課
TEL 22-2111 (内線242)